

特集

美の魔術師ウィリアム・モリス
新たな春を迎えた学生諸君へ



モリスの手紙と肖像

Letters on Socialism(献上本)
見開き

(上) 高品質タピストリ
「キツツキ」
1888年第1回Arts and
Crafts展に出品

(上) 捺染木綿(チンツ)
「ウェイ」

(右)
スウィンバーンの叙事詩
『キャリドンのアタランタ』

(左)
D・G・ロッセティ詩集
『民謡と物語詩』

CONTENTS

特集 美の魔術師ウィリアム・モリス
：新たな春を迎えた学生諸君へ

LIBRARY NAVIGATOR
VOICE
新収資料紹介
INFORMATION

(①～⑭)で紹介した文献は最後にまとめて中大図書館の請求記号をリスト化した)

中央大学図書館はウィリアム・モリス(William Morris, 1834-96)の原著・関連書の収蔵でも全国有数である(ケルムスコット・プレスの豪華本を58点収蔵)。後年発刊の英文の全著作集(①)もある。美術工芸家として彼が後世に残した、収蔵書所載のタピストリと捺染木綿が、このMy CULの表紙を飾る。また自作を含む彩飾版原典文学書が、110年以上も昔の姿のまま、貴重書庫で息づいているし、自筆の手紙、署名入りの寄贈本に接することもできる(表紙参照)。これらの稀観書をここに列挙すればそれだけで紙幅が尽きてしまう。図書館のPCや中大HPの蔵書検索によって、たちどころに収蔵の全貌が把握できる今日、英文書名でこの欄を埋め尽くすことは避ける。

モリスは多彩な才能を縦横に発揮した。生存中は高名な詩人として、Oxford大学の詩学教授になった。他方、より充実した人間生活に常に関心を持ち、美が万人のものとして身近に与えられる社会を夢見た。今日、壁紙、壁掛け、カーテン、カーペット、陶器、タイル、布地その他のデザイン(各ページ隅にその例3種)によって、広く日本の家庭にも入り込んだ美術工芸家としての活動は、この理想実現のための具体的行動だった。社会思想家としての彼は、圧政を排除する社会主義を唱えた(本誌表紙の一部には*Letters on Socialism*=②の表題がかすかに見える)。またこの理想が実現される社会や、美が尊重される世界を物語として表現した。本稿では彼の詩について簡略に述べ、美術については挿絵に頼り、社会思想に関しては入門書を紹介するとどめ、多くの一般学生諸君のために、読んで面白いファンタジーの物語を具体的な書名をあげて紹介したいと思う。

詩人として 王妃グィネヴィアが、アーサー王の高名と貧弱な愛によって買い取られた身の上を嘆き、真実の恋を許されない不当性を訴える中編詩などから成るモリスの詩集『グィネヴィアの弁明(1858年自費出版)』は当初は酷評に晒されたため、彼はこの時期の詩の多くを破棄してしまった(この中編詩は今日高い評価を受けている)。だが後に彼は、24編の長編物語詩からなる『地上の楽園』を初め、美しい『詩歌の書』など今日までイギリス人に愛され続けている



第1図 *The Earthly Paradise*

詩を書いた。『地上の楽園』の邦訳は、残念ながら最後の四分の一だけ。だが中大図書館はこの1926年の矢口達訳の『地上楽園』(③)、そして貴重な8冊から成る原著初版

の全て(④)と2002年出版の注解付き本(⑤)の3点を揃え(第1図)、かつ本学上坪正徳教授の『地上の楽園』論を含む『埋もれた風景たちの発見』(⑥)を蔵している。たとえば9月の部(翻訳はない)ではトロイ陥落後の、夫に虐待されたパリスの妻の愛憎の歌と、月姫を探索する貧しい農民の話が組み合わされるなど、ギリシャ・ローマ神話と他地域的神話が12の各月に計24篇配置される。日本では知られていない楽しい物語詩集だけに、英文科の修論素材として好個であろう。



第2図 *The Wood beyond the World*

幻想物語 この分野でもモリスは21世紀のファンタジーに先駆けている。よく知られた『世界のかなたの森』(小野二郎訳1979=⑦; 2003再版、ともに晶文社; 宇喜田敬介訳(⑧)も所蔵、原著(⑨)は1894年、第2図)では、「地の裂け目」に入った主人公が、美しい乙女と、このMaidが奴隷として仕える「邪悪な女主人(美貌の男を魔術で捕らえるLady)」に出逢う。彼とMaidは愛を誓い合うが、この誓いを守ってLadyの誘惑に抗すること自体が彼の身の危険となる一あとは自分で読んでいただきたいが、モリスはこの種の大人のためのファンタジーを多作。『ジョン・ボールの夢』(横山千晶訳=晶文社2000⑩、原作は1888年)、『輝く平原の物語』(小野悦子訳=晶文社2000⑪、原作は1891年)、『世界のはての泉』(川端康雄・兼松誠一訳=晶文社2000⑫、原作は1896年)、『不思議なみずうみの島々』(斎藤兆史訳=晶文社2002⑬、原作は1897年)なども面白い。だが同じファンタジーでもモリスの理想とする平等主義的ユートピアを夢想した作品は、社会科学専攻の諸君の共感をも呼ぼう。その一つ『ユートピアだより』(川端康雄訳=晶文社2003⑭; 松村達雄訳=岩波文庫1968⑮、原作は1890年)の理想郷では町全体が芸術作品のように美しい。直接民主主義の政体には支配も盲従もなく、

Library Navigator

ー理科年表プレミアムー

1. 書籍版「理科年表」について

国立天文台が編纂する、科学の全分野を網羅した世界的にもユニークなデータブックです。大正14年より毎年発行(1944,1945,1946年版は欠号)され、暦部、天文部、気象部、物理／化学部、地学部、生物部、環境部で構成されています。

2. 理科年表プレミアムとは

創刊号から最新年版までの過去81年分のデータが納められたデータベースです。目次・索引・全文の3つの検索方法により求めるデータを素早く調査することができ、データ収集に役立つツールとなっています。画像は書籍版ではモノクロですが、データベースではカラー化が進められています。またすべての表データがCSV形式でダウンロードでき、保存したデータは表計算ソフトでさまざまな加工・編集が行えるので、オリジナルのデータを作成することができます。

3. 利用方法

中央大学の学内LANに接続できるパソコンであればどこからでも利用できます。図書館内では、外部データベース情報検索用端末からご利用ください。

データベースに接続するには、中央大学図書館ホームページのメニューにある「データベース・電子ジャーナル」から「外部オンラインデータベース」のページに飛び、「その他」欄にある「理科年表」を選択します。利用を終了するときには必ずログアウトをしてください。

4. 検索の実際

理科年表プレミアムでは、現在3つの検索方法が用意されています。(※画像からの検索は現在停止中)

①目次から探す

書籍版と同様の7部門から構成されています。各部を選択するとそれぞれ書籍版の目次と同じ順序で項目名が一覧表示されます。

②索引から探す

理科年表プレミアム内の、表や解説などキーワード全体を50音順に配列したものです。

③全文検索


解説や図表などのすべてのテキストデータを検索する

ことができます。画像化された文字や数式は検索できません。また検索結果が1000件以上ある場合は結果を表示できないので、できるかぎり詳細なキーワードを使用してください。

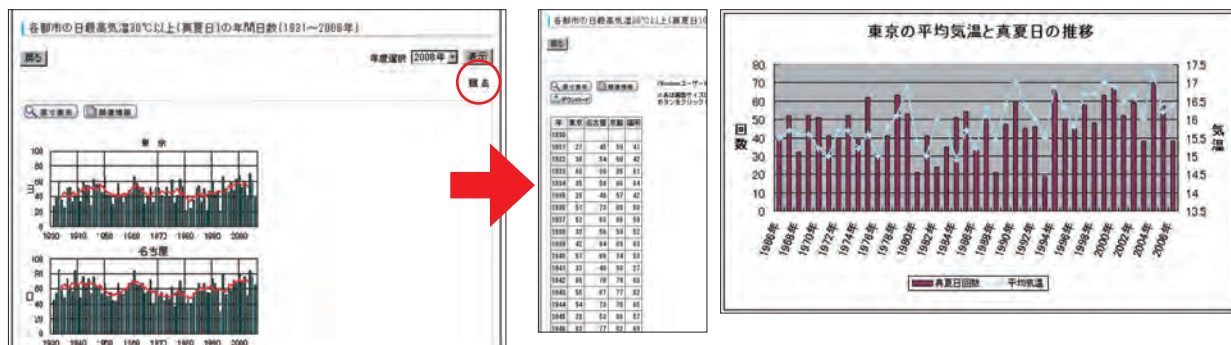



★例：理科年表のデータをダウンロードしてグラフを作成する。

理科年表プレミアムでは表データをダウンロードして利用することができます。例として「各年の月平均気温(東京)」と「各都市の日最高気温30℃以上(真夏日)の年間日数(1931～2006年)」というデータを

ダウンロードしてみましょう。データが表示されたページにある  のボタン上で右クリックし「対象をファイルに保存」を選択すると、ファイルのダウンロードが始まります。「各都市の日最高気温～」の方では、初期表示ではグラフが表示され、そのままではダウンロードすることができません。その場合は画面右方にある「表」というテキストリンクをクリックすると、数値としてのデータが表示され、そこからデータをダウンロードすることができます。

ダウンロードしたデータはエクセルなどの表計算ソフトで自由に加工できるので、必要なデータを切り出すと下右図のようなオリジナルグラフを作成することができます。



※図表によっては、初期表示では省略して表示されているデータがあります。その場合は  のボタンをクリックすると、全データが表示されます。



世界とつながるレファレンスルーム 経済学部教授 渡邊浩司

私が中央大学に赴任して4年目にあたる2001年9月に、名古屋で「鬼とデーモン」と題する国際シンポジウムが3日間にわたって開催されました。そこで私が行った報告では、秋田の民俗行事で有名な「なまはげ」と、フランス人が「クロックミテーヌ」と呼ぶ想像上の恐ろしい存在との比較を試みました。「クロックミテーヌ」については、日本で文献収集をする過程で、民俗学者ポール・セピヨが1903年に『民間伝承誌』上で発表した「幼年期の神話とフォークロア」と題する論文が必須文献と分かりました。日本ではこれを入手できなかったため、シンポジウム直前にブルターニュ調査のために渡仏した際、帰国前日にパリ西方にある国立民芸博物館に立ち寄りて探してみることにしました。

フォークロア専門の博物館だけあって、司書の方が問題の雑誌をすぐに見つけて下さいました。しかし複写が許されるのは1枚だけ(無料)と言われ愕然としました。しかも閉館直前だったためにメモも取れないまま、博物館を後にすることになりました。博物館を再訪する時間のなかった私はそのまま帰国し、シンポジウムの報告では残念ながらセピヨの論文に触れることができませんで

した。

そこでシンポジウム終了後、中央図書館のレファレンスルームで、この論文の入手の可能性について相談してみました。そこで分かったのは、フランス語による文献を探す場合、フランス本国の図書館はもちろんのこと、アメリカやイギリスなど他国の図書館からでも、論文の複写を入手できる可能性が高いということでした。もちろん複写や郵送に必要な代金は割高になりますが、飛行機を利用して欧米まで足をのばし、図書館や研究機関を直接訪ねる苦労を思えば、これほど便利なサービスはありません。

セピヨの論文はわずか5ページのものでしたが、アメリカのある図書館から送られてきたその複写を、レファレンスルームのカウンターで受け取ったときには感慨ひとしおでした。その後自分の報告を活字にするにあたって、この論文を大いに利用させていただきました。国内で入手困難な文献がありましたら、是非一度レファレンスルームに足を運んでみて下さい。思わぬ発見が待っていますよ。

新収資料紹介

①教職員著作目録 2007.10 - 2008.1 ()は所属学部等

著者名	書名	出版社	配置場所	請求記号
阿部 泰隆 (総合政策学部) 著	対行政の企業法務戦略	中央経済社	開架	323.96/A12
早川 紀代 李 瑩娘 (総合政策学部) 編	東アジアの国民国家形成とジェンダー 女性像をめぐる	青木書店	中央	367.22/H46
石川 敏行 (法務研究科) 山内 惟介 (法学部) ディルク・エーラーズ 編著	共演ドイツ法と日本法 中央大学・ミュンスター大学交流 20周年記念 (日本比較法研究所研究叢書 73)	中央大学 出版部	開架・中央	320.4/I76
磯崎 初仁 (法学部) 金井 利之 著	地方自治 (ホーンブック)	北樹出版	開架・中央	318/I85
猪口 孝 (法学部) 田中 明彦 編著	アジア・パロメーター躍動するアジアの価値観 アジア世論調査 (2004) の分析と資料 (アジアを社会科学するシリーズ 2)	明石書店	中央	M361.92/I55
篠田 英朗 著 猪口 孝 (法学部) 編	国際社会の秩序 (シリーズ国際関係論 1)	東京大学 出版会	開架・中央	319/Sh88
鈴木 基史 著 猪口 孝 (法学部) 編	平和と安全保障 (シリーズ国際関係論 2)	東京大学 出版会	開架・中央	319/Sh88
飯田 敬輔 著 猪口 孝 (法学部) 編	国際政治経済 (シリーズ国際関係論 3)	東京大学 出版会	開架・中央	319/Sh88
須藤 季夫 著 猪口 孝 (法学部) 編	国家の対外行動 (シリーズ国際関係論 4)	東京大学 出版会	開架・中央	319/Sh88
猪口 孝 (法学部) 編著	国際関係論の系譜 (シリーズ国際関係論 5)	東京大学 出版会	開架・中央	319/Sh88
今村 都南雄 (法学部) 飛田 博史 編	再始動 分権改革 自治総研セミナーの記録 第21回 (自治総研ブックレット 4)	公人社	開架	318/I44
植野 妙実子 (理工学部) 著	女性と法を見る目に確かさを (国士館アカデミア叢書 5)	成文堂	開架	367/U45
植野 妙実子 (理工学部) 佐藤 信行 (法務研究科) 編著	要約憲法判例 205	編集工房球 学陽書房	開架	323.14/U45
三和 一博、橋本 恭宏 編 遠藤 研一郎 (法学部) 執筆 渡辺 達徳 (法務研究科)	民法総則・物権法 第5版 (演習ノート)	法学書院	開架・市ヶ谷	324.1/Mi68
緒方 俊雄 (経済学部) 井本 友文 著	共生社会のための経済学入門	日本評論社	開架	331/O23
岡本 正明 (法学部) 著	20世紀文学と時間 ブルーストからガルシア＝マルケスまで	近代文芸社	開架	902.06/O42
西村高等法務研究所 落合 誠一 (法務研究科) 編 ほか 執筆	M&Aの新展開 三角合併解禁を契機として (西村高等法務研究所叢書 1)	商事法務	開架・市ヶ谷	335.5/N84
加美 和照 (名誉教授) 著	会社法 新訂第9版	勁草書房	開架・中央	325.2/Ka37
児童文学翻訳大事典編集委員会 川戸 道昭 (理工学部) 編集 主幹	図説児童文学翻訳大事典 第1巻 図説日本の外国児童文学	大空社 ナダ出版 センター	中央	M909/J48
大塚 俊男 上林 靖子 (文学部) 編集	こころの病気を知る事典 新版	弘文堂	開架	493.7/O88
マーティン・ジェイ 著 木田 元 (名誉教授) 訳	アドルノ (岩波現代文庫 学術 178)	岩波書店	開架 中央	岩波現代文庫 / G-178 134.8/A16/J29
サイモン・ブラックバーン 著 木田 元 (名誉教授) 訳	プラトンの『国家』(名著誕生 4)	ポプラ社	開架	131.3/P71/B52
須藤 修、小尾 敏夫 工藤 裕子 (法学部) ほか 編	CIO学 IT経営戦略の未来	東京大学 出版会	開架	336.1/Su14
OECD 編著 栗林 世 (経済学部) 監訳	図表でみる世界の年金 公的年金政策の国際比較	明石書店	中央・市ヶ谷	364.6/Ke29
高田橋 範充 (国際会計研究科) 著	アカウントニング入門 (BBT ビジネス・セレクト 9)	ゴマブックス	開架・中央	336.9/Ko16
小島 武司 (名誉教授) 著 小林 学	基本演習民事訴訟法 Illustrational Method	信山社出版	開架・中央	327.2/Ko39
小島 武司 (名誉教授) 編 柏木 俊彦	テキストブック現代の法曹倫理	法律文化社	開架・市ヶ谷	327.1/Ko39
小島 武司 (名誉教授) 編著	日本法制の改革：立法と実務の最前線 大学院講座・日本 法制 2010年 (日本比較法研究所研究叢書 74)	中央大学 出版部	開架・中央	320.4/Ko39
インゴ・ゼンガー 著 古積 健三郎 (法学部) 山内 惟介 (法学部) 編訳	ドイツ・ヨーロッパ民事法の今日的諸問題 ゼンガー教授講演集 (日本比較法研究所翻訳叢書 54)	中央大学 出版部	開架・中央	324.934/Sa14
木下 栄蔵、大屋 隆生 著 今野 浩 (理工学部) ほか 編	戦略的意思決定手法 AHP (シリーズ「オペレーションズ・リサーチ」 1)	朝倉書店	開架 理工	336.1/Ki46 336.1/Sh88
今野 浩 (理工学部) 著	21世紀のOR 「最適化の時代」の旗手	日科技連 出版社	中央・理工	336.1/Ko75
マルコーム・ウォーナーほか 一之渡 忠之 小山 洋司 酒井 正三郎 (商学部) 高橋 由明 (商学部) ほか 加藤 志津子 編 監訳	市場経済移行諸国の企業経営 ベルリンの壁から万里の長城まで	昭和堂	中央	335.2/W39
日弁連法務研究財団離婚後の 子どもの親権及び監護に関する 比較法的研究会 編 鈴木 博人 (法学部) ほか 執筆	子どもの福祉と共同親権 別居・離婚に伴う親権・監護法制の比較法研究	日本加除出版	中央・市ヶ谷	324.64/N71

著者名	書名	出版社	配置場所	請求記号
鈴木 重生 (名誉教授) 著	わが友吉行淳之介 その素顔と作品	未知谷	開架	910.26/Y94/Su96
田中 素香 (経済学部) 編著 馬田 啓一	国際経済関係論 対外経済政策の方向性を探る	文真堂	開架	333.6/Ta84
経欧史学会 中川 洋一郎 (経済学部) 編著 柴田 英樹 (経済学部) 執筆 ほか	経済史を学ぶ 工業化の史的展開	学文社	開架・中央	332.06/Ke26
雨宮 眞也 編著 野村 修也 (法務研究科)	コンプライアンスのための金融取引ルールブック 第11版	銀行研修社	開架・市ヶ谷	338.32/A44
福原 紀彦 (法務研究科) 著	会社法講義ノート	文真堂	開架・中央	325.2/F75
福原 紀彦 (法務研究科) 著	新商法総則・商行為法講義ノート 第2版	文真堂	開架・中央	325/F75
藤本 哲也 (法学部) 著	犯罪学の森	中央大学出版部	開架・中央	326.3/F62
古郡 鞠子 (経済学部) 編著	非典型労働と社会保障 (中央大学経済研究所研究叢書 45)	中央大学出版部	開架・中央	364/F92
細野 助博 (総合政策学部) 著	中心市街地の成功方程式 新しい公共の視点で考える「まちづくり」	時事通信出版局 時事通信社	開架・中央	601.1/H95
GIS利用定着化事業事務局 岡部 篤行、今井 修 編 細野 助博 (総合政策学部) 監修 ほか 執筆	GISと市民参加	古今書院	中央・理工	448.9/G47
松本 悠子 (文学部) 著	創られるアメリカ国民と「他者」「アメリカ化」時代のシ ティズンシップ	東京大学出版会	開架・中央	316.853/Ma81
丸山 秀平 (法学部) 著	事例で学ぶ手形法・小切手法 第2版	法学書院	開架・中央	325.6/Ma59
ジェームズ・ゴードン・フィンリソン 著 村岡 晋一 (理工学部) 訳	ハーバース (1冊でわかる)	岩波書店	開架・市ヶ谷	361.234/F27
根田 正樹 編 矢内 一好 (商学部)	信託の法務・税務・会計	学陽書房	中央・市ヶ谷	338.8/Ko72
山口 真美 (文学部) 著	正面を向いた鳥の絵が描けますか? (講談社+α新書 356-1C)	講談社	開架・中央	141.21/Y24
日本都市センター 横山 彰 (総合政策学部) 編 ほか 執筆	環境税をめぐる理論と自治体の課税	日本都市センター	中央	349.5/N77
米田 貢 (経済学部) 著	現代日本の金融危機管理体制 日本型TBTF政策の検証	中央大学出版部	開架・中央	338.21/Y82
渡辺 達徳 (法務研究科) 著 野澤 正充	債権総論 (弘文堂NOMIKA 3)	弘文堂	開架・市ヶ谷	324.4/W46
渡部 芳紀 (文学部) 編	宮沢賢治大事典	勉誠出版	レファレンス	D910.26/ Mi89/W45
渡部 芳紀 (文学部) 監修 小石川文学研究会 編	一冊で名作がわかる太宰治 (ロング新書)	ロングセラーズ	開架	910.26/D46/Ko33
宇南山 英夫 著 渡部 裕巨 (商学部)	簿記演習講義 TEXT OF BOOKKEEPING 第4版	東京経済情報出版	開架	336.91/U75

②中央大学関係資料目録 2007.10 - 2008.1 (貴重書・準貴重書指定)

著者	作品名	請求記号
長谷川如是閑 草稿	藝術の道徳性と不道徳性	K289/H36
石川三四郎 草稿	幻影の人生	K914.6/I76
石原 八束 草稿	石田波郷のこと	K911.36/ I72/I74
磯田 光一 草稿	《戦後批評家論》Ⅳ 樋谷雄高論 自殺の形而上学	K910.26/ H29/I85
辰野 隆	おかめはちもく	914.6/Ta95
吉田 健一	文学が文学でなくなる時	904/Y86
吉田 健一	日本について	914.6/Y86
吉田 健一	頭の洗濯	914.6/Y86
吉田 健一	瓦礫の中	913.6/Y86
吉田 健一	横道にそれた文学論	904/Y86
吉田 健一	交遊録	914.6/Y86
吉田 健一	ポエティカ 特装版	930.4/Y86

著者	作品名	請求記号
和田 芳恵	雪女	913.6/W12
和田 芳恵	十和田湖	913.6/W12
長谷川如是閑	反骨の言論人 (日経ビジ ネス人文庫 私の履歴書)	070.21/H36
磯田 光一	殉教の美学 磯田光一評論集 増補版	910.26/I85
樋谷 雄高、 * 佐々木 基一 * 高橋 幸雄ほか (*: 本学関係者)	「近代文学」創刊のころ	910.26/H29

書簡	送付宛先	請求記号
* 小杉 天外	伊原 敏郎 (青々園) 宛 葉書 (8枚)	K289/Ko89
内田 魯庵	* 渋川 柳次郎 宛 封書	K289/U14

*: 本学関係者



貴重書・準貴重書の利用について

貴重書、準貴重書の閲覧は館長の許可を要するため事前の手続きが必要です。

詳しくは中央図書館2階カウンターに、お問い合わせ下さい。

なお、大学院生は指導教員の推薦状が、学部学生は指導教員の同伴が必要となります。



(1) 4月企画展示について

下記の要領で中央図書館企画展示を行いますので、是非ご覧ください。

テーマ 「美の魔術師 ウィリアム・モリス」

期間 2008年4月1日(火)～30日(水) 会場 中央図書館2階(展示ケース)

(2) 2008年度新規データベース

新規に下記データベースを導入しました。図書館ホームページ・外部オンラインデータベースのページよりご利用ください。

「iJAMP」、「JSTOR (Business I, II と Mathematics & Statistics のコレクションのみ)」、

「Science」、「化学書資料館」

(3) 2008年度開閉館日程について

今年度につきましては、学内関係部署との調整中のため、詳細について決定しておりません。確定致しましたら、図書館ホームページ、毎月配付している図書館カレンダーにてお知らせいたします。

なお、2008年度の中央図書館、理工学部分館の休日開館は、以下の日程を予定しています。

- 1) 中央図書館 (2008年) 7月6日(日)、13日(日)、20日(日) : 10時～18時
 8月9日(土)、16日(土)、23日(土) : 9時～22時
 (8月は通信教育部スクーリングに伴う休日開館)
 10月26日(日) : 10時～16時
 (ホームカミングデー開催につき施設利用のみの開館)
 (2009年) 1月11日(日)、18日(日) : 10時～18時
- 2) 理工学部分館 (2008年) 7月27日(日)、8月3日(日) : 10時～18時
 (2009年) 1月25日(日)、2月1日(日) : 10時～18時

(4) 2008年度サービス状況について

キャンパス	館・室名	場 所	開館時間		
			平日	土	日・祝
多摩キャンパス	中央図書館		9:00～22:00		△
	大学院図書室	2号館5階	9:00～20:00		閉室
	文学部専攻図書室	3号館4階～9階	9:30～17:00	9:30～12:00	閉室
	総合政策学部図書室	11号館3階	9:00～20:00	9:00～17:00	閉室
	法・商学部学生図書室	6・5号館3階	9:00～21:00		閉室
	経済学部学生図書室	7号館3階	9:00～19:00	9:00～16:00	閉室
後楽園キャンパス	理工学部分館	6号館5階～7階	9:00～21:00		△
	ビジネススクール図書室 文系大学院図書室	3号館13階	9:00～22:00 #1		日 9:00～20:00 #2 祝 10:00～18:00 #2
市ヶ谷キャンパス	市ヶ谷キャンパス図書室	4階	9:00～22:00		10:00～18:00 #2
	同 上	3階	9:00～24:00 #3		

休館日については、各館により異なりますので、詳細はホームページをご覧ください。

△: 時期により休日開館を行います。(上記(3)を参照)

#1: 大学院授業期間以外は20:00まで。

#2: 大学院授業期間以外は閉室。

#3: 年末年始は除きます。

編集後記

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

さて、MyCUL 11号ではウィリアム・モリスの特集を森松健介先生(名誉教授)にご執筆いただきました。モリスのデザイン画等の写真も掲載致しましたので、森松先生の解説とともに美しいデザインも楽しんでいただければと思います。また、Voiceは渡邊浩司先生(経済学部)にご執筆いただきました。どうもありがとうございました。

「LibraryNavigator」のコーナーでは毎回、データベースの利用方法等、みなさんのお役に立つ情報を掲載しております。「My CUL」や図書館ガイダンスなどで得た情報をもとに、図書館を大いに活用していただければと思います。